

第8期 第3回「中央区自立支援協議会」議事要旨

1 日時 令和7年2月6日(木) 午後6時30分から午後8時00分まで

2 会場 中央区役所本庁舎 8階 大会議室

3 議事

(1)各部会からの報告(資料1)

障害者(児)サービス部会報告書(資料1-1)

地域移行・地域定着部会報告書(資料1-2)

就労支援部会報告書(資料1-3)

医療的ケア児等連携部会報告書(資料1-4)

(2)実態調査の実施について(資料2)

報告事項

令和7年度における主な新規・充実事業について(資料3)

4 出席者

委員 13名

是枝会長、田野委員、戸所委員、草川委員、室田委員、箱守委員、小笠原委員、田村委員、丸物委員、岸委員、大久保委員、渡瀬委員、北澤委員

事務局 10名

岡田障害者福祉課長、木曾福祉センター所長(子ども発達支援センター所長兼務)、橋本障害者福祉係長、龍相談支援係長、川原給付指導係長、佐藤支援係長、小林発達支援係長、安倍事業調整担当係長、田久保障害者福祉係主任、辻村障害者福祉係主事

傍聴人 1名

5 要旨

(1)各部会からの報告

(各部会長より説明)

(資料1-1) 障害者(児)サービス部会報告書

(資料1-2) 地域移行・地域定着部会報告書

(資料1-3) 就労支援部会報告書

(資料1-4) 医療的ケア児等連携部会報告書

【質疑・意見等】

- リヴェール月島2階部分の就労継続支援B型のカフェに精神障害者の方が就労したい希望があった場合、受入れ可能か。

→一度対応の可否を相談していただければと思うが、事業者からは精神障害の他に重複の

障害を持っている方は受入れ可能と聞いている。

(2) 実態調査の実施について

(岡田障害者福祉課長より説明)

【質疑・意見等】

- 質問数も多いのでもう少し簡素な形であれば答えやすいと感じた。

→ご指摘のとおり、事務局でも質問数の多さについては課題と認識しており、継続性等を考慮しながら精査し、調査票を作成していきたいと考えている。

(3) 令和7年度における主な新規・充実事業について

(岡田障害者福祉課長より説明)

令和7年度における主な新規・充実事業について（資料3）

【質疑・意見等】

- 地域生活支援拠点に対する拠点コーディネーター補助（新規）について、区が多機能拠点整備型地域生活支援拠点として指定した事業所とはリヴェール月島だけか。

→区内の多機能拠点整備型の事業所は、11月に開設したリヴェール月島と同様の機能を持っているレインボーハウス明石の2か所。補助事業になるため、指定管理者制度を活用しているレインボーハウス明石を除き、リヴェール月島を想定している。

- 児童のサービス等利用計画が広まっていけない要因をどのように捉えているか

→事業者から話を聞いていると、障害児相談支援事業所が増えていけないのは、国の給付費の問題が大きいと考えている。区内でも相談支援事業所が少ない部分があり、民間事業者に参入してもらうために、来年度から新規補助事業として取り組んでいきたいと考えている。

(4) その他

(岡田障害者福祉課長より説明)

- ・意見がある場合は意見票の提出をお願いします。
- ・次回の第8期第4回は5月下旬を予定している。

以上